

取扱説明書

オイルドレン（廃油受け）
OD-700PG MODEL No.881137



警告

安全のため、本製品のご使用前には必ずこの取扱説明書を熟読し、記載されている重要警告事項をよく理解してください。
また、本取扱説明書をいつでも使用できるよう大切に保管してください。

YAMADA CORPORATION

- はじめに

本書は、お使いになる本製品が故障なく充分に皆様のお役に立ちますことを念願として、正しい使用方法とご使用上の注意について説明したものです。この説明書を読む前に本製品の操作を行わないでください。特に、注意事項を熟読されると共に、常に手元においてご活用ください。なお、ご使用中に不明な点、不具合などありましたら、お買い上げの販売店、または裏面記載の弊社営業所までご連絡ください。

- 使用目的

本製品は、車両からの廃油を収納し、集中処理をするオイルドレン（廃油受け）です。
手動式ポンプを内蔵していますので、タンクに溜まった廃油の排出や洗浄機などのタンク内の廃油の抜き取りが行えます。

- 警告・注意事項

本製品を安全にお使いいただくために、以降の記述内容を必ずお守りください。

本書では、警告・注意事項を絵によって表示しています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき操作を行なう方や周囲にいる方々に加えられる恐れのある人身事故や、周囲にある物品への損害を未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容を良くご理解いただくようによくお読みください。



警告

： この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。



注意

： この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害が発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容を示すために、上記の表示とともに以下の絵表示を使用しています。



この表示は、してはいけない行為（禁止事項）であることをあらわしています。表示の脇には具体的な禁止内容が示されています。



この表示は、必ずしたがっていただく内容であることをあらわしています。表示の脇には具体的な指示内容が示されています。

- 使用上の注意

下記の警告・注意事項は大変重要ですので、必ず守ってください。

警告

-  - 作業者、保守要員の方は、本製品の操作、または保守を行う前に取扱説明書をよく読んで、完全に理解できるまでは作業を行わないでください。
-  - 作業場所及び本製品の保管場所は火気から隔離してください。火種が本製品内の廃油に引火した場合、火災が発生し大変危険です。
-  - 本製品は操作の性質上高温の廃油を取扱うことがあります。必要に応じて保護めがねや手袋を着用し、火傷を負わない様にしてください。
-  - 作業中および作業終了後は、本製品が不意に移動しないように、必ずキャスターのストッパーをロックしてください。また、傾斜地など不安定な場所での使用または放置をしないでください。キャスターをロックしなかった場合、本製品が勝手に移動することで物損事故や施設汚染などが発生する恐れがあります。このような二次災害に関しては使用者側の責任となります。
-  - 取扱う材料は地面などに直接排出しないでください。有害物質などの処分は材料メーカーの取扱注意事項（MSDS など）や適用される法規に従ってください。また、本製品を廃棄する場合も、本製品内に残った材料を除去したうえで、法規に従って処分してください。（公認の産業廃棄物処理業者にお問い合わせください。）

注意

-  - エンジンオイル以外の廃油回収に使用しないでください。その他のオイルの使用に関しては、お買い上げの販売店または弊社営業所までお問い合わせください。ただし、ゴムなどを腐食するような材料は使用できません。（例：ブレーキフルード、ガソリン、シンナーなど）
-  - 廃油受け高さの調整の際、指などを挟まれますと思わぬケガをします。十分に注意して作業をしてください。
-  - 廃油受けの許容荷重は 10kg、オイルエレメント置き場の許容荷重は 20kg、フックの許容荷重は 5kg です。許容荷重を超える荷重はかけないでください。

<NOTE>

- ・作業中、レベルゲージが一番上まで来たら油槽内の廃油が満杯です。直ちに作業を中止し、廃油の処理を行ってください。

目次

- はじめに	
- 使用目的	
- 警告・注意事項	
- 使用上の注意	
- 目次	
1. 各部の名称	
1.1 各部の名称	1
1.2 梱包内容	1
2. 使用前の準備	1
3. 使用方法	2
4. 保守・点検	2
5. 部品分解図・パーツリスト	
■881137 OD-700PG	3
6. 仕様	3
7. 不具合内容 FAX シート	4
8. 製品保証登録 FAX シート	5
9. 保証規定	6

1. 各部の名称

1.1 各部の名称



1.2 梱包内容

本製品は、段ボールケースに油槽と付属品（付属品リストを参照）を別個に収納してあります。
（廃油受け・フィルターは、油槽の中にポリ袋に包まれて入っています。）
段ボールケースの上部を開梱し、各部の損傷及び付属品の有無を確認してください。

2. 使用前の準備

- 1) 上蓋と油槽を固定している4本のトラス小ネジをねじ戻し、上蓋を取外してください。油槽の中に入っている廃油受けを取出し、再度上蓋を油槽に固定してください。（Fig. 1）
- 2) 廃油受けを廃油パイプに差し込み、ホースバンドを取付けてください。固定後、フィルターをセットしてください。（Fig. 1）

<NOTE>

- ・廃油受けを廃油パイプに取付ける前に調整ネジを緩めると、廃油パイプが油槽中に落ちてしまうので、必ず先に廃油受けを取付けてください。

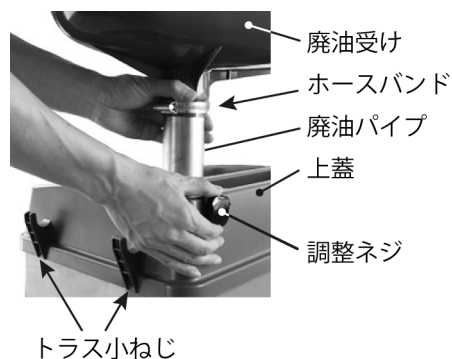


Fig. 1

- 3) ポンプの回転軸にハンドルを差し込み、六角ボルトで確実に固定してください。（Fig. 2）
- 4) 廃油排出の場合、排出口に付属の排出ホースを接続してください。（Fig. 3）

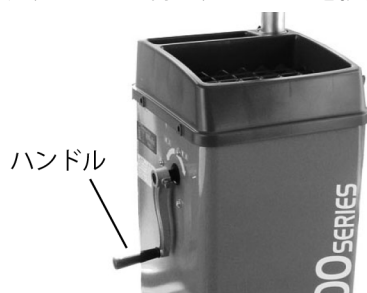


Fig. 2



Fig. 3

3. 使用方法

警告



- 取扱う材料は地面などに直接排出しないでください。有害物質などの処分は材料メーカーの取扱注意事項（MSDS など）や適用される法規に従ってください。

注意



- エンジンオイル以外の廃油回収に使用しないでください。その他のオイルの使用に関しては、お買い上げの販売店または弊社営業所までお問い合わせください。ただし、ゴムなどを腐食するような材料は使用できません。（例：ブレーキフルード、ガソリン、シンナーなど）



- 本製品を移動する場合は、廃油受けを一番下げた状態にし、本体部を持って行ってください。



- 廃油受けの許容荷重は 10kg、オイルエレメント置き場の許容荷重は 20kg、フックの許容荷重は 5kg です。許容荷重を超える荷重はかけないでください。

- 1) リフトアップした車両のドレン穴の下に、本製品を正しくセットしてください。
- 2) 廃油受けの高さを車両に合わせ調整してください。高さの調整は、廃油パイプを固定している調整ネジを緩め、廃油パイプを適正な位置まで伸ばしてから再び調整ネジを締めて固定します。廃油パイプは一段式です。最大 1739mm の高さまで伸ばすことができます。

注意



- 作業時及び保管時の設置においては、傾斜のない場所を選定してください。



- 作業中及び作業終了後所定の場所に移動した後は、不意に動かないように、必ずキャスターのストッパーをロックしてください。（Fig. 4）



- 廃油受けの高さ調整の際、指などを挟まれますと思わぬケガをします。十分に注意して作業してください。



- 廃油回収の際、車両と廃油受けの距離は出来るだけ近くにしてください。飛散した廃油により、火傷を負う可能性があります。

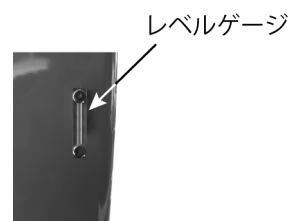


ストッパー
Fig. 4

- 3) 作業が終了したら調整ネジを緩め、廃油受けの高さを元の位置まで戻しておいてください。

<廃油の排出方法>

- 4) 作業中、レベルゲージが一番上まで来たら油槽内の廃油が満杯です。直ちに作業を中止し廃油の処理を行ってください。（Fig. 5）
- 5) ハンドルを排出の方向（右方向）に回しますと、油槽内の廃油は排出ホースより排出されます。
- 6) 廃油排出時以外は、排出ホースが邪魔になりますので、排出ホースを取外し、適当な場所に保管してください。



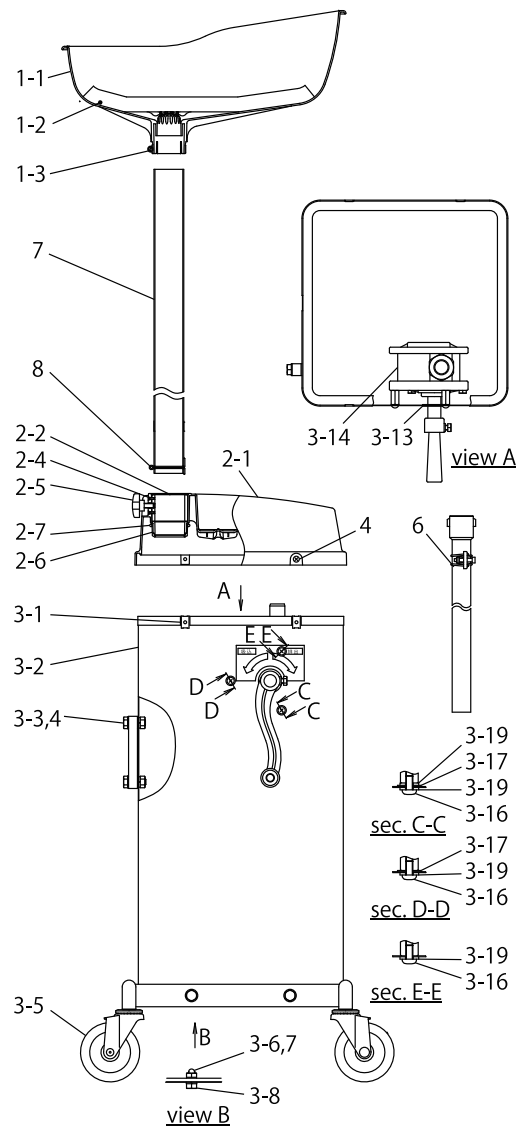
レベルゲージ
Fig. 5

4. 保守・点検

- ・ 特別保守の必要はありませんが、本製品はオイル等によって汚れやすいので、常に清掃を心掛けてください。

5. 部品分解図・パーツリスト

■881137 OD-700PG



No.	部品番号	部品名称	員数
1-1	773217	油受け	1
1-2	773220	フィルター	1
1-3	684205	ホースバンド	1
2-1	773218	カバー	1
2-2	716726	パイプ押さえ	1
2-4	602704	皿小ねじ	2
2-5	833065	ノブ組立	1
2-6	771328	ダストシール	1
2-7	710581	押さえバンド	1
3-1	682919	スピードナット	4
3-2	833061	油槽組立	1
3-3	683139	油面計	1
3-4	682337	バネ座付ナット	2
3-5	805028	台車組立	1
3-6	630264	袋ナット	4
3-7	631210	平座金	4
3-8	682033	バネ座付六角ボルト	4
3-13	771298	シールパッキン	1
3-14	685300	ロータリーポンプ	1
3-16	602297	なべ小ねじ	3
3-17	772015	パッキン	2
3-19	702749	座金	4
4	682882	平座付トラス小ねじ	4
6	802430	ホース組立	1
7	713081	パイプ	1
8	632073	割ピン	1

6. 仕様

製品番号	型式	油槽容量	外観寸法	質量
881137	OD-700PG	最大55L	全高:1128mm (最大:1739mm) 全幅: 565mm 奥行: 559mm	約17.5kg

ポンプ	型式	吐出量	材質(接液部)	質量	使用材料
685300	ロータリーポンプ	約10L/40回転	アルミニウム合金 鋼鉄	約2.5kg	エンジンオイルの廃油

7. 不具合内容 FAX シート

不具合・故障の原因を追求するために、及び修理サービスの充実を図るために必要となりますのでお手数ですが下記の FAX シートに必要事項を記入して、弊社営業所宛てに送信してください。

不具合内容 FAX シート	
フリガナ 貴社名 _____	フリガナ ご担当者名 _____
フリガナ ご住所 _____ _____	ご所属 _____ ご連絡先 Tel. () _____ - _____ Fax. () _____ - _____
製品名	型式
使用期間 20 年 月 ～ 年 月	SERIAL No. (LOT No.)
運転頻度 ☐ 連続 ☐ 断続 hr / 日・週・月	購入年月日 購入販売店
機器の状態（不具合の内容）	

8. 製品保証登録 FAX シート

お手数ですが、下記の FAX シートをコピーして必要事項をご記入の上、弊社宛てにご送信ください。
(フリガナ指定の箇所は、必ずご記入ください。)

製品保証登録 FAX シート																													
フリガナ 貴社名 _____	フリガナ ご担当者名 _____																												
フリガナ ご住所 _____ _____	ご所属 _____ ご連絡先 Tel. () _____ - _____ Fax. () _____ - _____																												
■ 貴社の業種を下記より選んで○で囲んでください。 <table border="0"> <tr> <td>1. ガソリンスタンド</td> <td>2. 自動車整備業</td> <td>3. 自動車部品製造</td> </tr> <tr> <td>4. 車両・造船業</td> <td>5. 製鉄業</td> <td>6. 機械加工業</td> </tr> <tr> <td>7. 機械製造業</td> <td>8. 電気機械器具製造</td> <td>9. 半導体製造業</td> </tr> <tr> <td>10. 化学・プラント</td> <td>11. 建築・土木</td> <td>12. 塗料・インキ製造業</td> </tr> <tr> <td>13. 薬品・樹脂</td> <td>14. 食品製造業</td> <td>15. 塗装業</td> </tr> <tr> <td>16. 鉄道・バス・運輸業</td> <td>17. 窯業・陶器製造</td> <td>18. 印刷産業</td> </tr> <tr> <td>19. 鋳造業</td> <td>20. 石油産業</td> <td>21. 電気部品製造</td> </tr> <tr> <td>22. 軽金属・非鉄</td> <td>23. 織物・家具</td> <td>24. パルプ</td> </tr> <tr> <td colspan="3">25. その他（詳しくご記入ください。 _____）</td> </tr> </table>			1. ガソリンスタンド	2. 自動車整備業	3. 自動車部品製造	4. 車両・造船業	5. 製鉄業	6. 機械加工業	7. 機械製造業	8. 電気機械器具製造	9. 半導体製造業	10. 化学・プラント	11. 建築・土木	12. 塗料・インキ製造業	13. 薬品・樹脂	14. 食品製造業	15. 塗装業	16. 鉄道・バス・運輸業	17. 窯業・陶器製造	18. 印刷産業	19. 鋳造業	20. 石油産業	21. 電気部品製造	22. 軽金属・非鉄	23. 織物・家具	24. パルプ	25. その他（詳しくご記入ください。 _____）		
1. ガソリンスタンド	2. 自動車整備業	3. 自動車部品製造																											
4. 車両・造船業	5. 製鉄業	6. 機械加工業																											
7. 機械製造業	8. 電気機械器具製造	9. 半導体製造業																											
10. 化学・プラント	11. 建築・土木	12. 塗料・インキ製造業																											
13. 薬品・樹脂	14. 食品製造業	15. 塗装業																											
16. 鉄道・バス・運輸業	17. 窯業・陶器製造	18. 印刷産業																											
19. 鋳造業	20. 石油産業	21. 電気部品製造																											
22. 軽金属・非鉄	23. 織物・家具	24. パルプ																											
25. その他（詳しくご記入ください。 _____）																													
■ 本製品をお知りになったきっかけを○で囲んでください。 <table border="0"> <tr> <td>新聞</td> <td>1. 日刊工業新聞</td> <td>2. 日本工業新聞</td> <td>3. 日経産業新聞</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4. 日刊自動車新聞</td> <td>5. 燃料油脂新聞</td> <td>6. その他の新聞</td> </tr> <tr> <td>雑誌</td> <td>7. IEN</td> <td>8. 化学装置</td> <td>9. IPG</td> </tr> <tr> <td></td> <td>11. 販売員に薦められて</td> <td>12. 展示会</td> <td>10. その他の雑誌</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>13. カタログで</td> </tr> </table>			新聞	1. 日刊工業新聞	2. 日本工業新聞	3. 日経産業新聞		4. 日刊自動車新聞	5. 燃料油脂新聞	6. その他の新聞	雑誌	7. IEN	8. 化学装置	9. IPG		11. 販売員に薦められて	12. 展示会	10. その他の雑誌				13. カタログで							
新聞	1. 日刊工業新聞	2. 日本工業新聞	3. 日経産業新聞																										
	4. 日刊自動車新聞	5. 燃料油脂新聞	6. その他の新聞																										
雑誌	7. IEN	8. 化学装置	9. IPG																										
	11. 販売員に薦められて	12. 展示会	10. その他の雑誌																										
			13. カタログで																										
ご購入年月日 _____年 _____月 _____日	ご購入目的 _____																												
ご購入販売店	ご使用条件																												
製品名（型式）																													
製品番号																													
SERIAL No.																													
LOT No.																													

宛先 株式会社 ヤマダコーポレーション
営業部 製品保証登録係
TEL. 03-3777-4101
FAX. 03-3777-3328

9. 保証規定

本製品は、厳重な検査に合格した後、皆様のお手元にお届けしております。取扱説明書、本体注意ラベルなどの注意書に従って正常なご使用をされたにも拘わらず保証期間内に万一、弊社の責任に基づく故障が起きました場合には、納入日より12か月を保証期間として、当該品を無償にて欠陥部品の手直し、修理、または新品と交換させていただきます。

ただし、二次的に発生する損失の補償及び次の場合に該当する故障についての保証は対象外とさせていただきます。

1.保証期間：製品を納入申し上げた日より起算して12か月間といたします。

2.保証内容：期間中に、本製品を構成する純正部品の材料、もしくは製造上の欠陥が表われ、弊社がこれを認めた場合、修復費用は全額負担いたします。

3.適用除外：期間中であっても、下記の場合には適用いたしません。

- (1) 純正部品以外の部品を使用された場合に発生した故障。
- (2) 使用・取扱上の過失による故障、保管・保安上の手入れ不十分が原因による故障。
- (3) 製品の構成部品を腐食・膨潤、または溶解する様な液剤を使用されて生じた故障。
- (4) 弊社、または弊社の販売店・指定サービス店以外の手によって分解修理がなされた場合。
- (5) 製品に弊社以外の手によって改造・変更が加えられ、これが原因で発生した故障。
- (6) パッキン、Oリングなどの消耗部品の摩耗。
- (7) お買上後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
- (8) 火災、地震、水害、及びその他天災、地変などの不可抗力による故障及び損傷。
- (9) 不純物や過度のドレンが混入した圧縮エアを動力として使用したり、指定の圧縮エア以外の気体・液体を動力として使用した場合に発生した故障。
- (10) 過度に摩耗性を有する材料や、本製品に不適當な油脂を使用された場合の故障。
- (11) 日本国外においてご使用の場合。

尚、本製品及びその付属品に使用されているゴム部品等、あらゆる自然損耗する部品、消耗部品ならびに下記部品については、保証の適用から除外させていただきます。

・ホース類 ・各種パッキン類 ・コード類

4.補修部品：補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年とさせていただきます。製造打ち切り後5年を経過したものにつきましては、供給いたしかねる場合もございますので、何卒ご了承ください。

MEMO.

製品に対するお問い合わせは、下記営業所をお願い致します。

株式会社ヤマダコーポレーション

本社・営業部	〒143-8504 東京都大田区南馬込 1 丁目 1 番 3 号	TEL (03) 3777-4101 (代)	FAX (03) 3777-3328
札幌営業所	〒062-0002 札幌市豊平区美園二条 6 丁目 3 番 16 号	TEL (011) 821-0630 (代)	FAX (011) 821-0949
仙台営業所	〒981-3137 宮城県仙台市泉区大沢 2 丁目 2 番 3 号	TEL (022) 343-9410 (代)	FAX (022) 343-9411
東京営業所	〒143-8504 東京都大田区南馬込 1 丁目 1 番 3 号	TEL (03) 3777-3171 (代)	FAX (03) 3777-6770
名古屋営業所	〒463-0052 名古屋市守山区小幡宮ノ腰 7 番 38 号	TEL (052) 795-0222 (代)	FAX (052) 795-0444
大阪営業所	〒537-0025 大阪市東成区中道 3 丁目 15 番 2 号	TEL (06) 6971-5301 (代)	FAX (06) 6974-0497
広島営業所	〒731-5128 広島市佐伯区五日市中央 3 丁目 3 番 9 号	TEL (082) 275-5852 (代)	FAX (082) 275-5853
福岡営業所	〒812-0888 福岡市博多区板付 5 丁目 18 番 14 号	TEL (092) 581-5477 (代)	FAX (092) 581-6524

YAMADA AMERICA Inc.	955 E.ALGONQUIN RD., ARLINGTON HEIGHTS, IL 60005,USA
YAMADA EUROPE B.V	Aquamarijnstraat 50-7554 NS Hengelo(O), The Netherlands
雅玛达(上海)泵业贸易有限公司	上海市浦东新区金桥路 2690 弄 48 号 7 号门

TEL 1-847-631-9200
TEL 31-0-74-242-2032
TEL 86-21-3895-3699

201410 AUT075U